

令和5年度 事業者向け 放課後デイみだい 自己評価 集計

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容によっては訓練棟では手狭になる時もある。</li> <li>・日により契約者の殆どが通所される日はとても狭さを感じる。</li> <li>→同時に何か取り組む際には、時間差にしたり、自活棟の勉強部屋を使用。</li> <li>・相談室もプレイルームとしての使用が必要。</li> <li>・活動に応じてグラウンドや駐車場、訓練棟や自活棟を利用。</li> <li>・下校する時間が皆異なるので、活動と勉強する児童の空間を分け、集中するための環境作りが必要。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが風邪等で急に休んだ際には、キャンセルが入らない限り足りない時がある。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・僅かな段差はあるが、今の所支障はない。</li> <li>・バリアフリートイレは未設置。</li> <li>バリアフリーとは関係ないが、</li> <li>・手洗いと歯磨き、食器洗いの場所が全て同じの点が課題。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価を法人内部で目を通して頂く。</li> <li>・事業所内では評価、振り返りを大切にしていける。</li> <li>・スタッフで色々な意見を出し合っていく。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一度の保護者、事業所評価を行う事で、スタッフ間で話合っている。</li> <li>・事業所内で取り組んでいける内容から取り組む。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページに掲載している。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は行っていない。</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体(みだい寮)でしている。</li> <li>午後の場合は不参加なり易い。回覧資料のみとなる。</li> <li>R6年度は全体的に下校が遅くなるので、時間帯によっては参加できる場合も見込まれる。</li> <li>課題:参加したい研修はあるが、放デイ対象でも午後の研修が大半なので中々出る事が難しい。</li> <li>スキルアップの為に必要な研修はなるべく参加をしていく。</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日がアセスメント。</li> <li>・子ども達の夢や頑張りたい事、挑戦したい事を聞き取る。</li> <li>・相談員や学校と連携を一層はかり、分析へ繋げていく。</li> <li>・子どもの想いと保護者の想いが大きくずれない様に留意する。</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準化されたツールは無い。</li> <li>・特定児の関係で、ツールとして必要な物を置けない(他児に投げられてしまう)のが現状。</li> </ul>
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の土台は児発管が作成しているが、細かい内容はその日の担当者で決めてもらう。</li> <li>・苦手な活動でも皆が参加できるようにしていきたい。</li> </ul>

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月イベントがある。</li> <li>・季節に応じた行事や新しい内容を取り入れる様工夫している。</li> <li>・積み重ねて継続する事で、成功体験へ繋げている内容もある。</li> <li>継続： <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや楽しみの中で学べるように常に工夫していく。</li> <li>・今後も子供たちの希望を聞いたり、スタッフ間でも相談し、その月、その年の児童の状況に合わせた新しい内容を取り入れていく。</li> <li>・様々な年齢や特性に合わせて組み立てていく。</li> </ul> </li> </ul>	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に長期休暇には細やかに設定している。</li> <li>・平日、休日、長期休暇、それぞれの場面を活かし、プログラムを組み立てている。</li> <li>・下校時間が学年・学校で異なる為、その日の活動内容により状況に応じて組み立てていく。</li> </ul>	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別、集団活動の両方を1週間の中で組み込んでいる。</li> <li>・個別の活動ではワーク系、集団ではみだいならではの訓練棟や部屋以外の環境を存分に利用し、譲り合いの気持ちや仲間と協力した達成感、喜び、悔しさの経験を積み重ねていけるように、目標の設定内容や支援内容、評価基準を一人ひとりに合わせた計画作成をしている。</li> </ul>	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日何をするのか、誰がどの学校へ迎えに行くのか送迎表に基づき確認している。</li> </ul>	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・困った事等、他のスタッフに意見やアドバイスを貰っている。</li> <li>・良い面、課題面等、児童の気になった事は振り返りで共有している。</li> <li>・送りから帰って来る時間が合わない時には、翌日報告し合っている。</li> </ul>	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日誌、実績表、ケース記録の入力をしている。</li> <li>・記録が抜けている時があるので気を付ける。</li> <li>・全児童が同じ記録にならないように。</li> <li>・取り組んだ内容のみではなく、活動に対してどうだったのか該当する場合は支援計画の目標に対しての詳細も記入し、経過が伝わる様にする。</li> </ul>	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規は2・3ヶ月で見直している。</li> <li>・児童は成長の幅が大きいので、年齢や段階に応じて目標に対しての評価基準の達成項目が達成できるように考えている。</li> </ul>	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の利用の児童の特性に合わせて組み合わせを行った。</li> </ul>	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管が参画している。</li> <li>・ケース記録に様々な視点からの意見が書かれているので、日々話し合いの中で出される意見や記録にある内容をまとめ、事業所の意見として伝えている。</li> </ul>	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生により共有できないケースがある。</li> <li>・支援学校に関しては、下校時引き渡し方法が変わった事で引継ぎが難しくなった。</li> </ul>	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1		2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医ケア児でなくても救急シートを作成し、保護者から緊急時対応について情報を得ている。</li> <li>・現在、医ケア児はいない。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談員や地区担当保健師を通して情報提供を行って貰っている。就学前の共有会議にも参加している。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は対象者がいなかった。</li> <li>・提供できる体制は整えている。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は連携する機会はなかった。</li> </ul> <b>【検討 課題】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修への参加をさせて頂きたい。</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流・活動する機会があるか			5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みだいではこの様な方々と交流を設定する機会はない。</li> <li>・支援学校や様々な地域の学校へ通う児童の利用がある為、あえて機会は設けてはいない。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放デイとしては参加していない。みだい寮として課長が参加。</li> </ul> <b>課題:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容によっては参加したい。</li> <li>・みだい寮の参加した者より内容を共有して貰う。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との関わりは積み重ねていく事が大切だとスタッフ一同思っている。</li> <li>・お迎え時や日々の送迎時やり取りを大切にしている。</li> <li>・送迎のスタッフが同じ家庭に偏らない様、配慮している。</li> <li>・児童の様子、家庭の状況等保護者と伝え合っている。</li> <li>・連絡帳や送迎以外に、状況に応じて日々電話での対応もしている。</li> </ul>
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者会議等で助言はしている。</li> </ul> <b>課題:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の負担にならない様、会話の内容を配慮したり、関係者会議等で再度確認をして行っている。</li> <li>・研修等に参加し、スタッフ間で共有しスキルアップへ繋げていきたい。</li> </ul>
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		<b>現状・継続:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学に説明をし、契約書にサインを頂く前に重要事項説明書の内容を中心に再度説明したり、保護者の質問に答えている。</li> <li>・特に新規利用の場合はステージが変わる児童が多い事もあり、保護者も不安感があるので、利用が始まってからも適宜説明をしていく。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて基幹や相談員へ助言を求める事もある。</li> </ul> <b>検討 課題:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から様々な話をして頂けているが、適切な助言になっているかの不安もある。</li> <li>⇒スキルアップできる研修に参加させて頂きたい。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会はない。</li> <li>・保護者評価の中ではあまり保護者同士が連携を図る事を希望していない。</li> <li>・あるテーマに対し、個別で話を聞きたいと相談があったケースは個別に対応した。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約書にサインを頂く際に説明をしている。</li> <li>・今年度、苦情はなかった。</li> <li>・子ども達に対しては、表情を見て困っている事は無いか聞いている。</li> </ul> <b>継続課題:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情でなくてもちょっとした日常の会話の言葉を受け止める。</li> <li>・嫌な事、困った事等を発信できるようになる練習も必要。</li> </ul>

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・みだい通信を発行している。</li> <li>・何をしているのか様子が分かり易いと保護者からも意見を頂いている。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務上知り得た事は、情報が洩れる事が無いよう一人ひとりが注意を怠る。</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動予定については絵と文字、漢字には振り仮名を付ける等配慮している。持ち物の確認等保護者も確認がしやすい様に配慮している。子ども達との意思の疎通、情報伝達について、まだまだ勉強不足を感じる。研修等で学び、実践していきたい。保護者とは連絡帳、電話、メール、送迎時等、其々の家庭に合わせている。</li> <li>【継続課題】</li> <li>・子どもへの伝達方法は日々アセスメントを取りながら配慮していきたい。</li> </ul>
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域全体の納涼祭はコロナの為、中断されたままている。</li> </ul>
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフは周知している。</li> <li>・令和6年度より安全計画が義務化された事で、新しく作成し事業所の見やすい場所へ置き、いつでも見れる状況を保護者へ周知する。</li> <li>・マニュアルの内容全てという面では保護者に周知はしていない。</li> <li>・感染症は休業する基準、対策と利用を控える基準例等を通知にて提示済み。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの関係もあり、思うように参加できなかった。</li> <li>・安全計画の義務化にあたり定期的な訓練が行えると想定。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、放デイのスタッフは研修に参加できなかった。</li> <li>課題： <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の研修に参加した方が伝達研修を行えると良い。(本来であれば各部署から参加が望ましい)</li> </ul> </li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに沿って対応しているが、設問に該当するケースはなかった。</li> <li>・必要な場合に関しては、設問40の研修が組まれた上で、拘束を行わないためにはどうすべきかを検討していく。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在対象児はいない。</li> <li>・聞き取りの際、家庭より伺っている。</li> <li>・医師の指示があれば、保護者を通して詳細を提出して頂く。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット集以外にも、気が付いた事はスタッフ間で共有し、ケース記録に入力している。</li> </ul>